

- (1) 出展社名 (富士フイルム株式会社)
- (2) 会場名 (B) 会場
- (3) 発表時間帯 (11:30 ~ 12:00)
- (4) タイトル

化学物質の新しい毒性予測方法

(5) サマリー

化学物質の毒性を予測する新しい方法として、動物実験代替法と QSAR の活用事例をご紹介します。

- 1) 皮膚および眼刺激性における動物実験代替法のご紹介
- 2) 蓄積性、生態毒性に関する QSAR 活用事例のご紹介

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017
~Chemical Substance Management Meeting 2017~
【会 期】2017年8月24日(木)・25日(金)の2日間 【時 間】9:30~17:30
【会 場】パシフィコ横浜 ホールC (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料(当日参加者：有料1,000円(税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50音順)